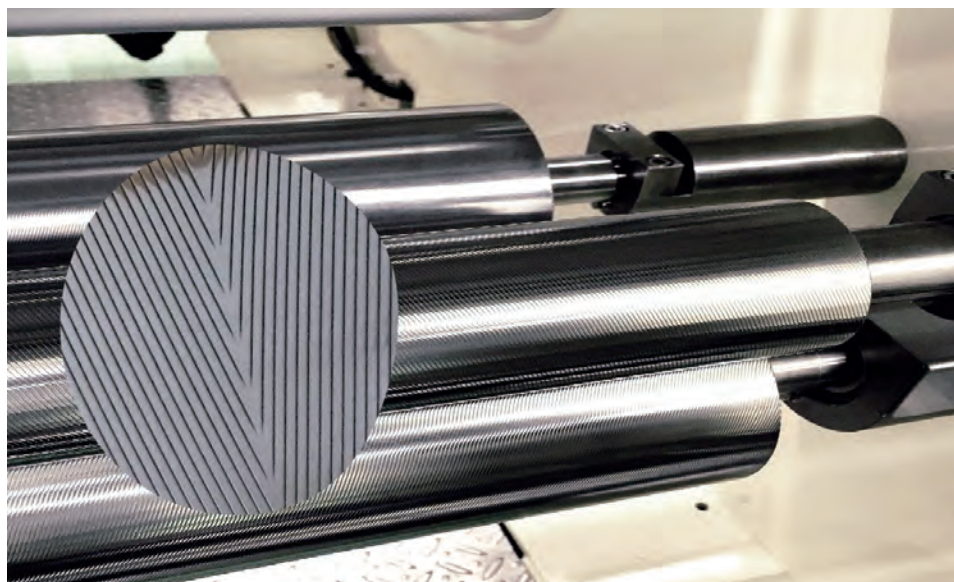


若水技研 株式会社

フィルム製造の付加価値を
高める設備を開発

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット



基幹技術であるマイクログループロール

主な事業内容

WEB搬送系設備、部品の設計・製作、ロール表面加工、
WEB搬送ラインのシワや巻取り状況改善のコンサルティングなど

主な取引先(納入先)

国内フィルム製膜設備メーカー、
国内外フィルム製膜・二次加工メーカー

主な製品

マイクログループロール各種、
フィルム生産設備のコンサルティング

業務内容
問題解決の
コンサルティングを事業化

若水技研は、ロールtoロール方式で
フィルムの生産・加工を行う企業に対し、
特殊設備の設計・製作を行う。かつては
大手化学メーカーの成膜・紡糸設備の
設計・製作が主だったが、現在は蓄積
したノウハウを駆使し、幅広い企業に
設備・技術を提供する。高付加価値フィ
ルムの高速生産・高集積化に対応する
ため、ロールとフィルムの間に空気層が
生じるのを防ぐ目的で微細溝加工を施
したMGR（マイクログループロール）
を開発。さらに、総合的な知見をもと
に、フィルム生産時に生じる問題の原因
究明や解決策の提示、予兆保全指導など
のコンサルティングも行い、大手企業
からも高い評価を得ている。

強み
付加価値向上に
つながる知見を蓄積

フィルム生産・加工設備の付加価値
向上につながる知見を、納入先企業や
研究機関などから蓄積してきたことが
強み。問題が生じれば原因を追究して
技術をさらに深め、積極的に設備投資を
行う。精度の必要な部品は高性能加工機
を揃え、すべてを内製し、組立・調整

社長あいさつ

代表取締役社長
清水 康男さん

日本でPETフィルムの生産が
始まって50年。当社は国内外の
大手メーカーとともにフィルム
生産加工のノウハウを蓄積し、
新技術を提案することで成長し
てきました。装置の設計・製作、
コンサルティングで付加価値を
高める仕事に自信を持ち、次の
世代に事業を継承していきます。

主な保有設備

- マシニングセンタ MCR-A5CIIほか
オークマ製 4台
- 超精密成形平面研削盤
SGX-104SLS2-Zero3
ナガセインテグレックス製 1台
- 超精密ロール加工機 NIC-R2806
ナガセインテグレックス製 1台
- 超超精密微細加工機 NIC-74S6-N6
ナガセインテグレックス製 1台
- マイクログループロール加工機
自社製 6台



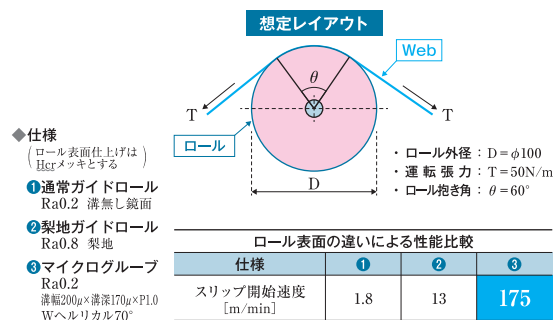
住 所／〒578-0903
東大阪市
今米2-5-9

T E L／072-961-4500
F A X／072-961-1626

創 業／昭和59年7月
設 立／昭和59年7月
資本金／1,000万円
従業員／16名

MGR
微細溝加工で
グリップ性能高める

MGRは顧客が求める生産条件を満た
すよう一品一様に溝設計を行う。フィ
ルム物性なども考慮し、溝が転写しない
幅でロール表面に溝加工すること、
ロールが高速回転しても摩擦力を維持
し、空転を防ぐ。標準的なMGR仕様で
鏡面ロールの約100倍のグリップ性能
を発揮し、装置レイアウト中に搬送性や
製品品質の低下の原因となるロールを
MGRに交換すれば生産性の向上が見込
める。ロール交換のみでスリッターの
生産速度が3.5倍になった実績もあり、
リチウムイオン電池や全固体電池用の
セパレータなど次世代フィルムの製造
工程用に高付加価値を生み出す特殊
設備の開発依頼も増えている。



社内に常設する自社製のテスト搬送設備



<https://www.wakamizugiken.com/>